

行財政改革実施計画・行動計画票

[平成 20 年 2 月 22 日 提出]

No.	2	実施済み								
基本方針	1 財政の健全化					担当課名	財政課			
重点項目	1 財政健全化等の策定									
取組項目	2 公債費適正化計画の策定									
経過・現状 (H17.4.1現在)	・決算後(6月末)に策定する。 ・地方債残高; 40,013,263千円 (H16末現在高)									
推進 スケジュール	H17	H18	H19	H20	H21	目標年次	平成 17 年度			
	実施	-	-	-	-					
実績評価	A	-	-	-	-	達成年次	平成 17 年度			
	計画どおり	-	-	-	-					
行動概要	目標	公債費適正化計画の策定								
	期待される効果	・公債費負担を計画的に管理し、公債費の平準化及び適正化を図る。 ・起債制限比率はH20に17.9%となる見込みであるが、繰上償還及び借換債の発行により、15.6%に抑制。さらに、H21年度以降14%以下に抑制する。								
	必要性 問題点	・財政健全化計画を遵守し、事業の選定を行う。 ・経済情勢の変化(金利の動向)に伴う新発債の償還額の増加。								
	対象	全職員								
	手段	年度	実施内容・予定時期				効果額合計(0 千円)			
		17年度 (実績)	・公債費適正化計画の策定(7月1日) ・繰上償還額; 489,533千円 ・新発債発行額; 542,900千円 ・実質公債費比率; 17.4% ・起債制限比率; 15.3%				目標 数値	起債制限比率 15.5%		
	効果						歳入(千円)		歳出(千円)	
							歳入(千円)		歳出(千円)	
	18年度 (実績)	・公債費適正化計画のローリング(12月26日) ・新発債発行額; 508.3千円(普通建設事業) ・借換債の発行による公債費の平準化; 4,064.4千円				目標 数値	起債制限比率 16.8%			
							歳入(千円)		歳出(千円)	
19年度	・公債費適正化計画のローリング(12月末日予定) ・次年度以降についても計画のローリングを行う。				目標 数値	起債制限比率 16.2%				
						歳入(千円)		歳出(千円)		
20年度					目標 数値	起債制限比率 15.6%				
						歳入(千円)		歳出(千円)		
21年度					目標 数値	起債制限比率 13.8%				
						歳入(千円)		歳出(千円)		
関係例規等	名称	新上五島町公債費適正化計画				改正時期				